

●●●自治会の皆様へ

現状説明とアンケートのお願い

●●●自治会

現在、役員は庶務会計担当のひとりのをのぞいて、他は欠員になっています。不正常であり、すぐにも欠員を補充しなければなりません。5班に分かれた班ごとの世話係は、これまで、多くは古くからの居住者間で、2年交代で、やってまいりましたが、役員の方は、就任要請に応じて下さる方がありません。これまで、概ね古くからの居住者しか、役員を務めていませんが、今の自治会の構成員全体から見れば、ごく一部分に過ぎず、それ以外の方々にも分担していただくことが不可欠です。比較的時間余裕のある引退した元気な方だけでというようなことでは成り立たなくなっていると思います。現役世代の方でも、そんなに無理なくこなせるくらいまで、自治会役員の負担を軽減し、全会員は無理でも大抵の会員が交代で引き受けられる、そういう自治会の在り方を追求していきたいと思います。

自治会の存在意義を認めないとか、会費を負担すること以上のかかわりを持ちたくないという方が、大多数で、ごく一部の方に大きな負担がというようなことは、そもそも自治会の趣旨に反しています。

異常な状態が常態化し、現状では、2022年度から自治会活動が停止しかねない事態に至っています。しかし、自治会活動が停止すると、多大な影響が出ます。それを避けるため、知恵を出し合い、できることをしていかなければなりません。その第一歩として、アンケート調査をします。

★ アンケートにご協力お願いします

問1は、現在危ぶまれている自治会活動停止が起こった場合、どのような状況になるかを予想し、それぞれがどうしても避けたいものなのか特に問題ないのか、皆様のご意見をうかがうものです。皆様のご回答から、どうしても必要な項目と、無くなってもよい項目とを仕分けます（自治会を持続させるためのスリム化に必要な情報です）。

自治会を存続させるのが難しい現状ですが、一度解散すると、再度立ち上げるのは、さらに数倍難しいと予想されます。自治会を存続させるためには、自治会を支える人が必要です。仮に「私はできない。他の人にやってもらおう」とすべての人が言えば、確実に自治会は、崩壊します。そうならないための質問が問2です。

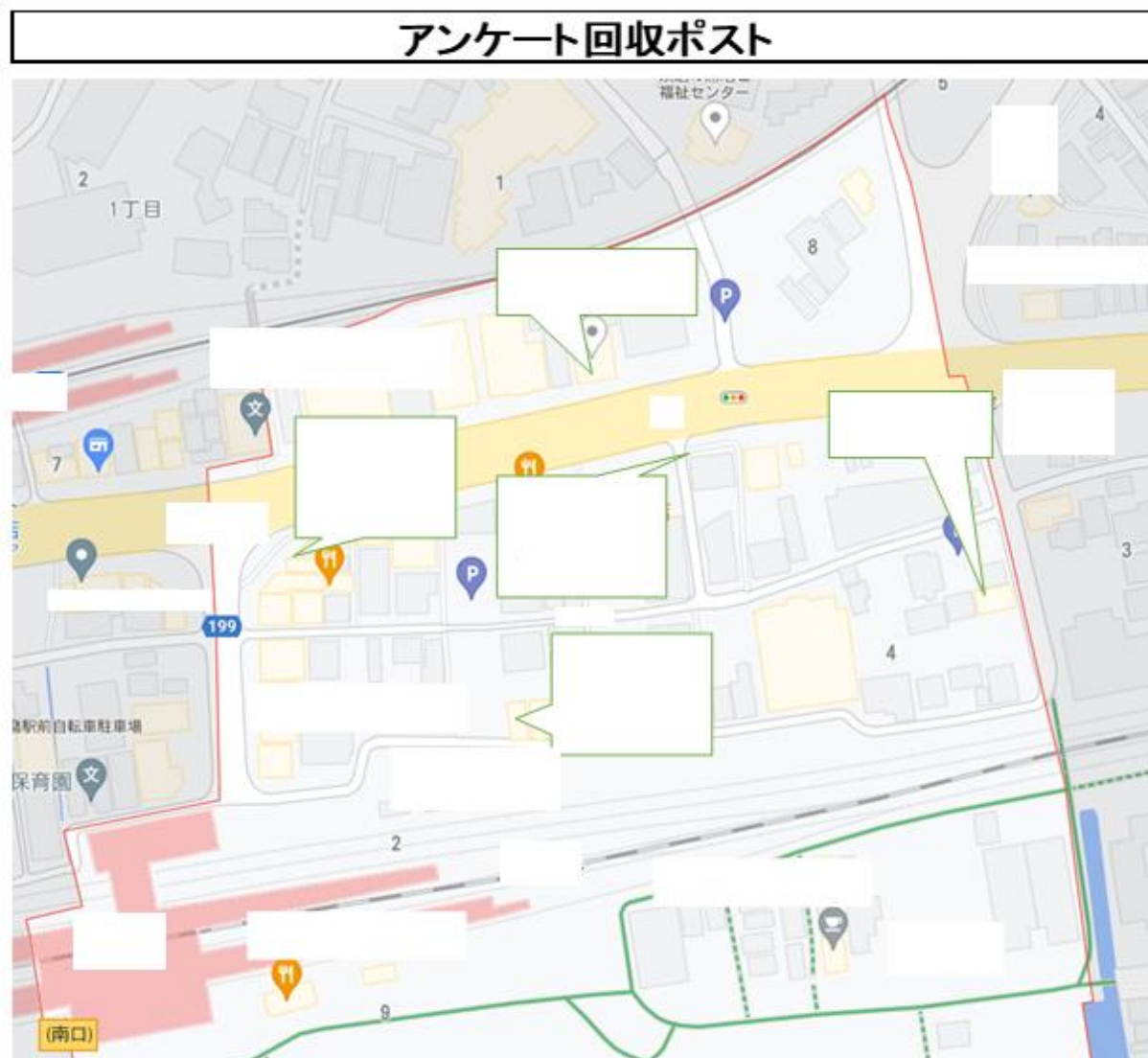
「私は…の理由で、自治会役員を引き受けられません」と、ほとんどの人が理由付けできるでしょう。各々大変なのは事実ですが、皆が大変であるからこそ、皆が少しずつ力を出しあい、協力する必要があるのではないのでしょうか。現状の各々の大変さを踏まえたうえで、解決を探ろうとしてお尋ねしているのが、問3と問4です。

事態打開のため、ご協力お願いいたします。

裏に続く

★ アンケート回答の提出方法：

7月10日（土）までに、下図5箇所のいずれかに投函してください。



★ 資料

- ・ 本紙
- ・ 「自治会全世帯への緊急アンケート」 … 記入のうえ、提出してください
- ・ 「16人の自治会役員経験者に聞いてみました」 … (参考資料)

★ なお、このアンケートは、須磨区役所まちづくり課および自治会を支援する会・西須磨の協力を得て、実施するものです。

現在、同様の問題を抱えている小規模自治会は、西須磨地区に限らず、須磨区内にも多くあるようですが、関守町2丁目自治会の活動の中から生まれた「自治会を支える会・西須磨」というグループが、須磨区役所まちづくり課と協働しつつ、この問題に取り組んでいます。

問い合わせ先： ●● (電話： ●●-●●)